

# 福岡県 Ruby・コンテンツビジネス振興会議 福岡県先端情報技術開発・実証支援事業

福岡県 Ruby・コンテンツビジネス振興会議では、先端情報技術であるブロックチェーン技術を活用して新分野展開やビジネス拡大を目指す県内企業のソフトウェア開発や実証実験に対して、以下のとおり補助金を交付します。

## 1. 補助対象

### (1) 補助対象事業

補助対象の事業は次の各号の条件を全て満たす開発とします。

- ① ブロックチェーン関連技術やその応用技術分野を活用した製品開発・実証であること。なお、ここでいうブロックチェーン技術とは、「P2P 通信」「暗号技術」「コンセンサスアルゴリズム」「分散型台帳技術」などを構成要素として持つ技術を指します。
- ② 事業期間内に製品または上市に向けたサンプル品の完成が見込まれる開発であること。ただし、可能性試験（Feasibility Study）としての開発については、事業終了後に製品化が見込まれる開発も対象とします。また、県内企業が行う優れた製品・サービスまたは一定の概念実証が完了したプロトタイプ（試作モデル）の普及のための広域的な実証実験等の実施及びその達成に必要な開発やプロトタイプの改良も含むものとします。

### (2) 補助対象者

次の条件を満たす企業を含む単独又は複数の企業等

- ① 法人格を有していること
- ② 単独の場合、福岡県ブロックチェーン研究会会員企業であり、かつ申請時において県内に研究・開発拠点を有する又は設置する具体的な計画がある（交付の申請後、補助事業期間内に県内に研究、生産・活動拠点を設置し、かつ補助事業終了後も、引き続き3年以上県内に活動拠点を有し、事業活動を継続する予定であるもの）企業であること
- ③ 複数の場合、全ての構成員は福岡県ブロックチェーン研究会会員で構成されたものであり、かつ代表事業者は県内に研究・開発拠点を有する又は設置する具体的な計画がある（交付の申請後、補助事業期間内に県内に研究、生産・活動拠点を設置し、かつ補助事業終了後も、引き続き3年以上県内に活動拠点を有し、事業活動を継続する予定であるもの）企業であること

※福岡県ブロックチェーン研究会の入会（入会金、会費ともに無料）は  
(<https://www.digitalfukuoka.jp/events/231>) からお願いします。

### (3) 補助対象経費

- ①機械装置費
- ②材料・消耗品費
- ③外注加工・委託費
- ④旅費
- ⑤開発に係る人件費（ソフトウェア開発、設計、加工等）
- ⑥その他経費

#### (4) 補助率及び補助限度額

区分	補助率	補助限度額
製品開発・実証	1 / 2 以内 (※)	300万円程度
可能性試験 (Feasibility Study)		150万円程度

※ただし、構成員に大学、公設試等が含まれる場合は、補助金の額の1 / 2を上限に、大学、公設試等の補助率を10 / 10以内とする。

#### (5) 事業期間

交付決定の日から令和7年2月28日まで

### 2. 応募方法

(1) **必要書類** ※事業提案書を下記ホームページより、ダウンロードして下さい。  
<https://www.digitalfukuoka.jp/topics/259>

#### (2) 提出期間

令和6年4月8日(月) ~ 5月15日(水) 17:00必着

#### (3) 提案書提出先

下記の提出先に提案書をメール、郵送または持参により提出して下さい。

※送付後は、必ず下記の電話番号またはメールアドレスに提案書を提出した旨をご連絡ください。

### 3. 採択予定件数

3件程度

### 4. お問い合わせ・提案書提出先

福岡県 Ruby・コンテンツビジネス振興会議 (担当: 豊崎・ 逆瀬川)

〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7 (商工部新産業振興課内)

TEL: 092-643-3453

E-mail: [info@f-ruby.com](mailto:info@f-ruby.com)